

設		精	
計		算	

# 工 事 設 計 書

行橋公共下水道

行橋市行事六丁目

工 事 名 行事地区面整備污水管渠築造工事(役町2工区)

(設 計 額)

(消 費 税 額)

(合 計)

工 事 費

+

=

第 号	工 事 の 概 要	面整備污水管渠築造工事(リブ硬質塩化ビニル管 φ200) 工事延長 : L=164.00m ・管敷設工 : L=161.30m ・組立1号マンホール設置工 : 4箇所(1箇所既設) ・公共污水柵設置工 : 1箇所 ・付帯工 : 1式                      ・安全費 : 1式
	起 工 理 由	

行 橋 市 (下水道課)

## 本工事費内訳書

費目	工種	種別	細別	単位	数量	単価	金額	摘要
管路				式	1.000			
	管きょ工(開削) φ200			式	1.000			
		管路土工		式	1.000			
			管路掘削	式	1.000			C 1号代価表
			管路埋戻	式	1.000			C 2号代価表
			発生土処理	式	1.000			C 3号代価表
			整地	式	1.000			C 4号代価表
		管布設工		式	1.000			
			リブ付硬質塩化ビニル管	式	1.000			C 5号代価表

## 本工事費内訳書

費目	工種	種別	細別	単位	数量	単価	金額	摘要
			埋設標識テープ	式	1.000			C 6号代価表
		管基礎工		式	1.000			
			碎石基礎	式	1.000			C 7号代価表
		管路土留工		式	1.000			
			アルミ矢板土留	式	1.000			C 8号代価表
		開削水替工		式	1.000			
			開削水替	式	1.000			C 9号代価表
	マンホール工			式	1.000			
		組立マンホール工		式	1.000			

## 本工事費内訳書

費目	工種	種別	細別	単位	数量	単価	金額	摘要
			組立1号マンホール	式	1.000			C 10号代価表
	取付管およびます工			式	1.000			
		管路土工		式	1.000			
			管路掘削	式	1.000			C 11号代価表
			管路埋戻	式	1.000			C 12号代価表
			発生土処理	式	1.000			C 13号代価表
			整地	式	1.000			C 14号代価表
		ます設置工		式	1.000			
			ます	式	1.000			C 15号代価表

## 本工事費内訳書

費目	工種	種別	細別	単位	数量	単価	金額	摘要
		取付管布設工		式	1.000			
			取付管（硬質塩化ビニル管）	式	1.000			C 16号代価表
	付帯工			式	1.000			
		舗装撤去工		式	1.000			
			舗装版切断	式	1.000			C 17号代価表
			舗装版破碎	式	1.000			C 18号代価表
			殻運搬処理	式	1.000			C 19号代価表
		舗装仮復旧工		式	1.000			
			表層	式	1.000			C 20号代価表

## 本工事費内訳書

費目	工種	種別	細別	単位	数量	単価	金額	摘要
		舗装本復旧工		式	1.000			
			不陸整正	式	1.000			C 21号代価表
			下層路盤	式	1.000			C 22号代価表
			上層路盤	式	1.000			C 23号代価表
			表層	式	1.000			C 24号代価表
		区画線		式	1.000			
			区画線設置工	式	1.000			C 25号代価表
	仮設工			式	1.000			
		交通管理工		式	1.000			













C 5号代価表

リブ付硬質塩化ビニル管

1式 当り 代 価 表

金額 ¥		内容				
名 称 ・ 規 格		単 位	数 量	単 価	金 額	1 式 摘 要
[管布設費] リブ付硬質塩化ビニル管設置工 管径200mm 1工事20m以上		m	161.300			C 31号代価表
合 計						
		式	1.000			



C 7号代価表

砕石基礎

1式 当り 代 価 表

金額 ¥	内容				
名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	1 式 摘 要
[砕石基礎設置費(砕石チップ)] 砕石基礎設置工 機械施工 1工事10m3以上	m3	54.000			C 32号代価表
合 計					
	式	1.000			

C 8号代価表		アルミ矢板土留		1式 当り 代 価 表		
金額 ¥		内容				
名 称 ・ 規 格		単 位	数 量	単 価	金 額	1 式 摘 要
[矢板建込引抜費] アルミ矢板建込工(両側分) 掘削深2.5m以下 バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3)		m	48.000			C 33号代価表
[矢板建込引抜費] アルミ矢板建込工(両側分) 掘削深3.0m以下 バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3)		m	116.000			C 34号代価表
[矢板建込引抜費] アルミ矢板引抜工(両側分) 掘削深2.5m以下 トラッククレーン賃料・油圧伸縮ジブ型4.9t吊		m	48.000			C 35号代価表
[矢板建込引抜費] アルミ矢板引抜工(両側分) 掘削深3.0m以下 トラッククレーン賃料・油圧伸縮ジブ型4.9t吊		m	116.000			C 36号代価表
[土留支保費] 土留支保工(軽量金属支保工) 2段3.5m以下、水圧式ハイホート		m	164.000			C 37号代価表
[アルミ矢板賃料] アルミ矢板賃料 矢板幅333mm		式	1.000			
[軽量金属支保工賃料] 軽量金属支保材賃料 水圧式ハイホート		式	1.000			
合 計						
		式	1.000			



C 10号代価表

組立1号マンホール

## 1式 当り 代 価 表

金額 ¥	名 称 ・ 規 格	内 容			
		単 位	数 量	単 価	金 額
	マンホール鉄蓋(黒蓋) 行橋市型 φ600 T-14 浮上防止型 ロック付	組	3.000		
	[組立マンホール設置費] 転落防止はしご φ600用	個	3.000		
	調整金具 t=45mm	組	3.000		
	調整リング 600×100mm	組	1.000		
	[組立マンホール設置費] 調整リング 600×150mm	組	2.000		
	[組立マンホール設置費] 1号マンホール斜壁 600×900×300mm	個	1.000		
	1号マンホール斜壁 600×900×450mm	個	2.000		
	[組立マンホール設置費] 1号マンホール直壁 900×300mm	個	3.000		
	1号マンホール管取付壁 900×1500mm	個	1.000		

C 10号代価表		組立1号マンホール		1式 当り 代 価 表		
金額 ¥		内容				
名 称 ・ 規 格		単 位	数 量	単 価	金 額	1 式 摘 要
[組立マンホール設置費] 1号マンホール管取付壁 900×1800mm		個	2.000			
[組立マンホール設置費] 1号マンホール底版 t=130mm		個	3.000			
[組立マンホール設置費] リブマンホール用可とう継手(MRGP-PRP) φ200		個	6.000			
[組立マンホール設置費] 組立マンホール設置工〔手間のみ〕 *基礎材設置含 1号(内径900mm) 深さ3m以下 1工事4箇所未満		箇所	3.000			C 40号代価表
[流入口削孔費] 削孔費(1号) φ200用 塩ビ管用		箇所	4.000			
[マンホール底部費] 底部工組立式1号(汚水) φ200		箇所	2.000			C 41号代価表
底部工組立式1号(汚水) φ200 インバートなし(基礎砕石材料費のみ)		箇所	1.000			C 42号代価表
[マンホール底部費] 底部工組立式1号(汚水) φ200 インバートのみ		箇所	1.000			C 43号代価表
合 計						



C 11号代価表

管路掘削

1式 当り 代 価 表

金額 ¥		内容				
名 称 ・ 規 格		単 位	数 量	単 価	金 額	1 式 摘 要
[小規模掘削費] 床掘り	土砂 小規模	m3	2.000			第 2号施工P単価表
合 計						
		式	1.000			



C 13号代価表

発生土処理

# 1式 当り 代 価 表

金額 ¥	内容				
	名称・規格	単位	数量	単価	金額
	[管路開削工事現場から処分先への運搬費] 土砂等運搬 土砂(岩塊・玉石混り土含む) 小規模 バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3) DID区間有り 4.5km以下	m3	2.000		
	合計				
		式	1.000		

1 式

第 4号施工P単価表



C 15号代価表

ます

1式 当り 代 価 表

金額 ¥	内容					
	名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	1 式 摘 要
	[ます材料費(塩化ビニル製)] 汚水柵保護鉄蓋(黒蓋) 行橋市型 φ200 T-14 中間柵100 台座込	組	1.000			
	[ます設置費(塩化ビニル製)] ます設置工(塩化ビニル製) [材工共] *基礎材設置含 ます径200mm 1工事5箇所未満	箇所	1.000			D 1号代価表
	[蓋設置費] 鋳鉄製防護蓋設置費 [手間のみ] ます(塩化ビニル製)	箇所	1.000			
	合 計					
		式	1.000			

C 16号代価表

取付管（硬質塩化ビニル管）

1式 当り 代 価 表

金額 ¥	名 称 ・ 規 格	内 容			
		単 位	数 量	単 価	金 額
	取付管布設及び支管取付工〔材工共〕 *基礎材設置含 管径150mm 1工事5箇所未満 取付管長3m以上5m未満 本管:コンクリート製・陶製以外	箇所	1.000		
	合 計				
		式	1.000		

1 式

D 2号代価表

C 17号代価表		舗装版切断		1式 当り 代 価 表		
金額 ¥		内容				
名 称 ・ 規 格		単 位	数 量	単 価	金 額	1 式 摘 要
[舗装版切断費] 舗装版切断 アスファルト舗装版 15cm以下		m	500.000			第 5号施工P単価表
[汚泥運搬費] 汚泥吸排車運搬工 8t車 DID区間有 22.6km以下		m3	3.000			C 44号代価表
[汚泥処分費] 汚泥処分費 中間処理 ; 比重1.1 t/m3		m3	3.000			
合 計						
		式	1.000			

C 18号代価表

舗装版破碎

1式 当り 代 価 表

金額 ¥	内容				
名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	1 式 摘 要
[舗装版破碎費] 舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害等無し 騒音振動対策不要 積込作業有り 10cm以下	m2	646.000			第 6号施工P単価表
合 計					
	式	1.000			

C 19号代価表

殻運搬処理

1式 当り 代 価 表

金額 ¥	内容				
	名称・規格	単位	数量	単価	金額
	[工事現場から処分場への殻運搬費] 殻運搬 舗装版破碎 機械積込(騒音対策不要、舗装版厚15cm以下) DID区間有り 6.0km以下	m3	29.000		
	[処分費] 産業廃棄物中間処理料アスファルト(掘削) (受入先)京築県土管内(旧行橋土木)	m3	29.000		
	合 計				
		式	1.000		

1 式

第 7号施工P単価表





C 22号代価表

下層路盤

1式 当り 代 価 表

金額 ¥		内容				
名 称 ・ 規 格		単 位	数 量	単 価	金 額	1 式 摘 要
[路盤施工費] 下層路盤(歩道部) 全仕上り厚(mm)=200mm 1層施工 再生クラッシュランRC40		m2	148.000			第 10号施工P単価表
合 計						
		式	1.000			





C 25号代価表

区画線設置工

1式 当り 代 価 表

金額 ¥	内容				
名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	1 式 摘 要
区画線設置 熔融式手動 15cm 塗布厚1.5mm 白	m	200.000			
合 計					
	式	1.000			



C 27号代価表

積み上げ運搬費

1式 当り 代 価 表

金額 ¥	名 称 ・ 規 格	内容			
		単 位	数 量	単 価	金 額
	[仮設材運搬費] 仮設材運搬費 往路	t	0.700		
	[仮設材運搬費] 仮設材運搬費 復路	t	0.700		
	[仮設材積込・取卸費] 仮設材積込・取卸費 基地～現場	t	0.700		
	[仮設材積込・取卸費] 仮設材積込・取卸費 現場～基地	t	0.700		
	合 計				
		式	1.000		

## 特記仕様書

### 工事に伴う補償について

工事の施工に伴って、第三者に及ぼした被害（以下「被害」という。）については、工事請負契約約款28条及び共通仕様書等によるところであるが、補償業務の公正かつ適正な処理のため、特に下記事項に留意されたい。

上記被害とは、工事施工中はもちろんのこと、工事完了後においても発生したものをいう。

#### 1 被害の防止

請負者は、工事を施行するにあたり、第三者に及ぼす被害を可能な限り防止、軽減、回避するため最善の努力を払い、適切な処理を講じなければならない。

#### 2 補償責任

第三者に及ぼした被害のうち、次の場合は、請負者が補償しなければならない。

- (1) 請負者が、契約約款、設計図書、または市の指示事項に従わなかったことが原因となった場合。
- (2) 工事の施工につき、請負者が善良な管理者の注意義務を怠ったことが原因となった場合。
- (3) 請負者自らの責任で採用した工法が原因となった場合。
- (4) 不可避的に発生した被害の場合で軽微（請負金額の100分の1以内）なもの。
- (5) 不可避的に発生した被害の場合で現場管理費の中の補償費相当額（請負金額の100分の1）に当るもの。

請負者は上記の補償を行った場合、補償の内容等を確認できる資料（写真、図面、領収書等）を作成し、監督員より指示があった場合はすみやかに提出しなければならない。

#### 3 被害の申出、確認

- (1) 請負者は、第三者から被害の申出を受けた場合、申出者を確認するとともに直ちに監督員に報告しなければならない。
- (2) 請負者は、監督員の指示に従い、申出者立会のもと、被害状況の確認を行わなければならない。

#### 4 応急措置

- (1) 請負者は、被害状況の確認の結果、被害の程度が、日常生活に著しく支障をきたすと判断されるときは、速やかに日常生活を継続しうるに足りる応急措置を講じなければならない。
- (2) 応急措置を行うか否かの判断、及び応急措置の内容については、監督員と協議

しなければならない。

また、応急措置を講じたときは、速やかに監督員に報告すること。

(3) 応急措置に必要な費用は、原則として請負者の負担とする。

## 5 補償交渉等

請負者は、補償交渉等に当っては、補償完了まで誠意をもって被害者に接し、その処理、解決に当らなければならない。

## 掘削する区域及び延長について

請負者は、掘削する区域及び延長については、当日中に管布設及び埋戻が完了する範囲としなければならない。構造物基礎コンクリート及び巻立コンクリート打設等により当日中に埋戻が完了できない場合には、安全施設の設置、周知等をおこなない通行人等の危険防止に努めなければならない。

## 舗装の施工時期について

請負者は、舗装（表層・基層の本復旧）の時期については、原則として埋戻又は路盤完了後、少なくとも2週間経過後におこなわなければならない。また、経過期間中においては、段階確認（管路の通水確認）を受けなければならない。

## 埋設物の確認について

請負者は着手前に管網図を入手するなど、埋設物の確認を行い、損傷の無いように努めること。また、本市所有の上水道管については下水道工事に先立って切り廻し等を実施する必要がある為、常に最新の管網図であるかを監督員に確認すること。

上水道管の損傷については現地立会の上、負担割合について発注者、請負者双方で協議するものとする。

## 公共樹（取付管）の設置について

取付管の施工範囲は、官民境界より民地側に20cm程度貫入するものとする。